

# T O P I C S

## 農林水産大臣政務官の動物衛生研究所視察報告

平成15年1月9日(木)午後、熊谷市雄農林水産大臣政務官が動物衛生研究所を訪問された。当研究所の訪問は、つくば農林研究団地における研究現状の視察を目的とし、(独)農業技術研究機構(本部、動物衛生研究所及び作物研究所)をはじめ、つくばリサーチギャラリー、(独)食品総合研究所、(独)農業環境技術研究所、(独)農業工学研究所、(独)農業生物資源研究所及び(独)森林総合研究所等の各研究所・施設訪問の一環である。随行者は、農林水産省から、浅川大臣政務官秘書官、技術会議事務局西川研究総務官、同総務課永田局長補佐官並びに同筑波事務所金森所長で、当研究所は、寺門理事、清水所長、齋藤総務部長、水野総合防疫研究官、品川プリオン病研究センター長、横溝免疫研究部長、三浦安全性研究部長、播谷感染症研究部感染病理研究室長、同木村主任研究官、廣田庶務課長、中村会計課長、真鍋庶務係長、濱岡研究交流科長、壽情報資料課長、村上研究企画科長が対応した。

所議室において、寺門理事の歓迎の挨拶に続き、清水所長から動物衛生研究所とBSE等プリオン病の取り組みをはじめとする研究概要の説明を行った。熊谷大臣政務官から、口蹄疫やBSEに対する動物衛生研究所の獅子奮迅の健闘を高く評価するとともに、その労へのねぎらい

の言葉があった。また、今日では農業における重要な柱となった畜産業を脅かすBSE等衛生問題への対応のため、動物衛生研究所の研究活動に一層期待する旨のご発言があった。その後大臣政務官は、感染症研究部感染病理研究室を訪問。播谷研究室長と木村主任研究官よりBSEの病理組織学的病変に関する説明を興味深く見聞され、細部にわたり質問があった。(研究企画科長)



研究室でのご視察風景

